

牙

鬼才・佐藤二朗が放つ豪華キャスト陣による狂演
これは、映画を超えた魂の記録なのかも知れない

アサシユル

山田孝之

仲里依紗 今藤洋子 笹野鈴々音 駒林怜 太田善也

向井理 坂井真紀 佐藤二朗

原作・脚本・監督・佐藤二朗

製作総指揮 吉田純朗 製作 水島裕一 松井哲
プロデューサー 坂塚達介 向井建次 ランチロマーニ 尾関玄
キースタッフ レベッカ 杉野剛 音楽 遠藤浩一
脚本協力 城定秀夫 撮影 神田 創 照明 兼山知志
美術 坂本 朗 録音 小林 武史 編集 藤沼 智子
音響効果 柴田 豊治 スタジオ 前田 勇希
(ヘアメイク) 清水 美穂 助監督 杉岡 知哉
制作担当 中村 元 アシスタントプロデューサー 小林 有希
制作プロダクション ラインアップ
企画 配給 AMG エンターテインメント
配給 協賛 ぴあ 製作委員会 AMG エンターテインメント
© 2017 Line Up Inc. All Rights Reserved.



笑え、殺したいほど憎くても。

第35回
ワルチャワ国際映画祭
1-2コンペティション部門
正式出品作品

第2回
江陵国際映画祭
コンペティション部門
最優秀脚本賞受賞

うるひと

6.4 fri

鬼才俳優・佐藤二朗が原作・脚本・監督を手掛け、自らも出演する本作は、自身が主宰する演劇ユニット「ちからわざ」で2009年に初演、2014年に再演され演劇界からも絶賛された舞台を映画化した作品。佐藤二朗監督の“想い”の元、集結した豪華キャスト陣。主演に山田孝之、共演には仲里依紗、向井理、坂井真紀。舞台版からの出演者である、今藤洋子、笹野鈴々音、太田善也、大高洋夫、兎本有紀らも加わり、映画化を望んでいた佐藤二朗が約5年を掛けて完成させた。監督・キャスト陣が本作に込めたメッセージ＝言葉は、間違いなく、観る者の“度肝を抜き”“心に刺さり”そして、生きる全ての人達に“生きるためのエネルギーを漲らせる”となるはず。〈人はなぜ笑うのか?〉という問いの投げかけと共に…。

“虚ろな凶悪”と

“透明過ぎる鬱屈”が、

愛を求め彷徨っている…

日本映画界のキーパーソン達による

”狂演” II アンサンブル

”映画への愛、そして狂氣的献身“によって
生み出された
映画を超えた魂の記録

Story

その島は、至るところに「置屋」が点在する。本土からは日に二度連絡船が出ており、客の往來の足となっている。住民たちはこの閉塞された島で一生活過す。女は客から「外」の話を聞いて思いをはせる。男は、女たちのそんな「夢」を一笑に附して留まらせる。ある置屋にその「三兄妹」はいた。長男の哲雄は店を仕切り、その凶暴凶悪な性格で恐れられて

いる。次男の得太は哲雄にこびへつらい、子分のようにしたがつている。長女のいぶきは、長年の持病を患い床に伏している。ここで働く4人の個性的な遊女たちは、哲雄に支配され、得太をバカにして、いぶきに嫉妬していた。女を売る家で唯一女を売らず、それどころか優遇された箱入り娘。しかも、いぶきはだれよりも美しかった。その美しいいぶきを幼少から見守り寄り添う得太であった…

6.4 fri 全国ロードショー